

2021年12月27日

会員の皆様、

この1年間CCBJの活動にご協力いただき、心より感謝申し上げます。新型コロナウイルスの影響もあり、今年は会合の開催方法を変更し、様々なビジネスイベントをオンラインで開催することになりました。

当会議所では、対面の会合として12月初旬に忘年会を開催いたしました。私は業務の都合上欠席させていただきましたが、今回の忘年会をあたたかい親睦の機会にしてくださった参加者の皆様ならびに理事会メンバーに感謝申し上げます。また当日ご出席いただきました外務省の小林麻紀中南米局長とジョアン・デ・メンドンサ在東京ブラジル総領事にもお礼申し上げます。

日本とブラジルの貿易は継続しており、当会議所では両国間の貿易の発展に向けて努力しています。ブラジルは日本にとって長い歴史を持つパートナーであり、両国間のビジネスの扉がさらに開かれていくことを期待しております。

今月は、日成コーポレーション株式会社のイジマ タカミツ社長にご寄稿いただきました。2021年に創業31周年を迎えた同社が、日本国内でブラジルの化粧品ブランド「オ・ポチカリオ」の香水やクリームの販売を開始するに至った経緯などについて書かれています。

こうした好調のリズムの中で、今年1年を締めくくることができればと願っています。今号では、ブラジルのGDP成長や貿易収支、テクノロジー分野の進歩に関する記事も掲載しましたので、是非ご覧ください。

それでは良いお年をお迎えください。

CCBJ会頭
行徳セルソ

(寄稿)

31周年を迎えた日成コーポレーション

日成コーポレーション株式会社
飯島 隆光社長

日成コーポレーションは2021年で創業31周年を迎えました。当社の歴史は、在日ブラジル人コミュニティの歴史と密接に関わっています。全ては1990年に群馬県大泉町で始まりました。ブラジル人が仕事のために大泉町に来るようになった当初、この町にブラジル料理が食べられるような店は多くありませんでした。

そこで当社は、シュラスコやフェイジョアーダなどブラジル料理を出すレストラン「パンタナル」を開店し、10年間営業を続けました。

1995年には、ブラジルの化粧品ブランド「オ・ポチカリオ」の商品の販売を開始。レストラン内での販売が好評だったことを受け、その後全国展開することになりました。現在では実店舗やネットショップなど500ヶ所で販売されています。

私自身、ブラジルにあるオ・ポチカリオの生産工場に何度か足を運び、事業に対する真摯な姿勢や品質の高さを目の当たりにしました。

日本の消費者の間では、ボディクリームの「Lily」が香りが良いと好評で人気商品となっています。当社では4ヶ月毎にコンテナ1台分のオ・ポチカリオ商品を輸入しており、そのことも同ブランドの日本での人気の高さを証明しています。

現在当社では、化粧品以外にも、下着やジーンズ、靴、バッグ、衣類など、30以上のブラジルブランドの商品を取り扱っています。

在日ブラジル人コミュニティの歴史の一部である日成コーポレーションのこれまでの歴史に関わりを持ったすべての皆さまに感謝申し上げます。

ありがとうございました。

(経済)

ブラジルの2022年のGDP 1.2%成長の見込み

ブラジル全国工業連盟 (CNI) が発表した経済レポート「ブラジル経済2021ー2022」によると、ブラジル経済の2022年の成長率は1.2%に達すると見込まれています。この数値はベースラインシナリオで、CNIは楽観的シナリオ、悲観的シナリオも作成しました。1.2%の成長が実現するには、下半期のインフレや雇用、グローバルバリューチェーンなど、景気の部分的な回復が期待されます。

動画はこちら : <https://www.youtube.com/watch?v=GGJJ7WrMHao>

出所 : CNI

ブラジルの貿易黒字 24.2%増加

ブラジルの貿易収支は、今年1月から12月第2週目までの累積で588億3000万ドルの黒字となり、1月から12月の一日平均額では24.2%増加しました。貿易総額は36.6%増の4724億2000万ドルに達しています。輸出額は35.1%増の2656億3000万ドル、輸入額は38.5%増の2067億9000万ドルでした。農産物輸出では、大豆 (1423.9%増)、小麦・ライ麦 (117.2%増)、香辛料 (160.7%増)、コーヒー生豆 (7.2%増)、無垢材 (130.9%増) などが成長を牽引しました。

詳細はこちら : https://balanca.economia.gov.br/balanca/pg_principal_bc/principais_resultados.html

出所 : 経済省

ブラジル 科学機器開発で前進

ブラジルの科学技術イノベーション省は、最先端の科学機器「シリウス」の開発に資金を提供しました。シリウスはブラジル人科学者と国内企業の協力によって完成した世界有数の放射光施設。無機物や有機物の微細構造の観察が可能で、医療や農業、先端素材、防衛、エネルギー、環境など様々な分野の研究に活用できます。

出所：科学技術イノベーション省